

2023年度とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会
「第19回学会」「第26回公開セミナー」開催要綱

1 趣 旨

我が国の1億2600万人の人口は、40年後は8,700万人に、100年後は4,800万人になり、エッセンシャルワーカーは、50年後には1,000万人が不足することが明らかにされている。

2000年以降、孤独死、自殺、認知症、虐待、いじめ、引きこもり、買い物・交通・ネットカフェ難民等が顕在化し、子育て、医療ケア障害児、重度障害、老老介護・認認介護等の人々は、延べ7,700万人を超えている。いわば日本の全世帯に一つ以上の地域生活課題が顕在化していることになる。

今、あらゆる人々が参加する「地域共生社会」の実現を目指し、総理大臣を本部長とする全世代型の社会保障改革が進行中である。これからの社会保障は、全国民が「我が事」として、基礎自治体を基盤に、重層的支援体制（①総合相談、②住民参加、③地域づくり）の整備を目指し、自助、互助、共助、公助のもと統合的な仕組みの開発が急がれている。

「とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会」は、2000年10月に、全国初の6社会福祉専門職団体（会員約1,200名）の共同事務所を栃木県の地域福祉政策を推進する民間福祉活動の総合的拠点である「とちぎ福祉プラザ」内に設置した。これまで協議会は、各会の法人化を支援するとともに、地域生活課題を明らかにする「学会」、それを解決する「公開セミナー」の開催、各種相談、広報誌の発行等の事業を、社会福祉専門職をはじめ、当事者、県民一般に向けて実施してきた。

これまでの実績（「20年史参照」）を踏まえながら、今後の「地域共生社会」を実現する「源流」、「理念」、「政策」、「課題」、「実践」等の到達点を明らかにし、社会福祉専門職の専門性の向上及び県民福祉の向上を図ることを目的とする。

2 内 容

（1）第26回「公開セミナー」

◎基調講演Ⅰ「地域共生社会と社会福祉専門職」（政策）

厚生労働省社会援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室

吉田 昌司 室長

◎基調講演Ⅱ「地域共生社会と社会福祉専門職」（研究）

法政大学 宮城 孝 教授

特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事長

◎基調講演Ⅲ「地域共生社会と社会福祉法人」（実践）

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 大山 知子会長

社会福祉法人蓬愛会理事長

◎ コメンテーター

「地域福祉の源流」（歴史）

元国際医療福祉大学医療福祉学部学部長 鈴木 五郎氏

元日本ソーシャルワーカー協会長
元全国社会福祉協議会理事兼事務局長

- フォーラムコーディネーター
とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会代表 大友 崇義
同上副代表/ 一般社団法人栃木県社会福祉士会長 松永 千恵子

(2) 第19回学会

- ◎ シンポジウム ～「地域共生社会」を構築する実践的課題～
- コーディネーター 松永 千恵子氏
とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会副代表
一般社団法人栃木県社会福祉士会長
- シンポジスト
 - ① 専門職
「地域共生社会とケアシステム」
一般社団法人栃木県介護福祉士会理事 岩原 真氏
 - ② 当事者
「地域共生社会と当事者」 栃木県自閉症協会長 宮下 陽子氏
 - ③ 基礎自治体
「地域共生社会と地方自治体」 栃木市保健福祉部長 首長 正博氏
 - ④ 専門職
「地域共生社会と社会福祉専門職」
市貝町総合相談支援センター 薄井 宏仁氏 (社会福祉士会会員)
 - ⑤ 専門職
「地域共生社会と精神保健福祉システム」
一般社団法人栃木県精神保健福祉士協会長 稲見 聡氏

(3) グループ討議

- コーディネーター 大石 剛史氏 国際医療福祉大学准教授
栃木県ケアラー支援推進協議会会長
特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事

3 開催日時 2024年1月20日(土)9時30分～16時50分

4 場所 とちぎ福祉プラザ「多目的ホール」
〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6

5 日 程

- ◎ 開 場 9 時 30 分
- ◎ 開 会 10 時 00 分 総合進行 栃木県社会福祉士会
- ◎ 第 1 部 10 時 00 分～12 時 00 分 「第 19 回学会」
 - シンポジウム&グループ討議
「地域共生社会実現に向けて何を為すべきか？」
 - コーディネーター
松永 千恵子氏 一般社団法人栃木県社会福祉士会長
 - シンポジウム (10 時 00 分～12 時 00 分)
 - ① 岩原 真 氏 (専門職)
 - ② 宮下 陽子氏 (当事者)
 - ③ 首長 正博氏 (自治体)
 - ④ 薄井 宏仁氏 (専門職)
 - ⑤ 稲見 聡 氏 (専門職)
 - グループ討議 大石 剛史氏 国際医療福祉大学准教授
- ◎ 休 憩 12 時 00 分～12 時 45 分
- ◎ 第 2 部 12 時 45 分～16 時 50 分 「第 26 回公開セミナー」
 - ① 挨 拶 12 時 45 分～12 時 55 分
 - とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会代表 大友 崇義
 - 栃木県知事 福田 富一氏
 - 栃木県社会福祉協議会長 関根 房三氏
 - 栃木県社会福祉法人経営者協議会長 菊地 月香氏
 - ② フォーラムについて 12 時 55 分～13 時 00 分
大友 崇義 & 松永 千恵子
- 基調講演&フォーラム 13 時 00 分～16 時 45 分
 - ① 基調講演Ⅰ 吉田 昌司氏 (13 時 00 分～14 時 00 分)
 - ② 基調講演Ⅱ 宮城 孝氏 (14 時 00 分～15 時 00 分)
～休憩 15 時 00 分～15 時 10 分～
 - ③ 基調講演Ⅲ 大山 知子氏 (15 時 10 分～16 時 00 分)
 - ④ コメンテーター 鈴木 五郎氏 (16 時 00 分～16 時 15 分)
 - ⑤ フォーラム 16 時 15 分～16 時 45 分
 - ⑥ 会場から 指定発言
 - 専門職団体 (栃木県医療社会事業協会会長 荻津 守氏)
 - 当事者 (栃木障がいフォーラム世話人代表 村上 八郎氏)
 - 基礎自治体 (栃木市保健福祉部長 首長 正博氏)

◎ 宣言文採択 16時45分～16時50分

一般社団法人栃木県介護福祉士会長 谷口 美智氏

○「県民福祉の増進及び社会福祉専門職の地位向上について」

－国際ソーシャルワーカー連盟連帯活動－

「ソーシャルワーカーデー（とちぎソーシャルケアサービス従事者の日）」

◎ 閉会宣言 栃木県医療社会事業協会長 荻津 守氏

6 参加費 会員 2,000 円 非会員 3,000 円 学生 1,000 円

資料代 500 円

参考資料：協議会 20 年史 2,500 円

7 参加申し込み

QR コード読み取り、または、下記 URL からグーグルフォームにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。

URL

<https://docs.google.com/forms/d/1jBfwLm73fmStfKcVAi8ipqYTKtYSM8Cs2KFGI0d8nkE/>

申込用 QR コード



〒320-8508 宇都宮市若草 1-10-6 とちぎ福祉プラザ 3 階

とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会

TEL : 028 (600) 1725 / FAX : 028 (600) 1730